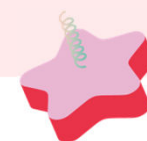




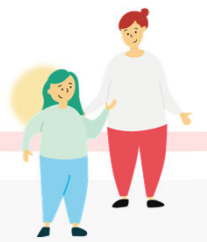
ラボの紹介



慶應義塾大学



1. 調査研究の概要 (構成団体: 株式会社SPACE)



テーマ

「木と気」の学びプロジェクト

ー自然・身体・環境とのつながりに気づき、本来の個別最適な学びに向かうための包括的調査研究ー

検証内容

子どもの認知特性や興味関心を可視化しつつ、地域の自然・文化・風土を教材にしたプログラムを実施し、興味・体験・学びが循環するモデルを検証

活動概要

対象

小学3年生～中学3年生

実施時期

R7年11月(8回)

主な実施場所

日野市内・多摩市内

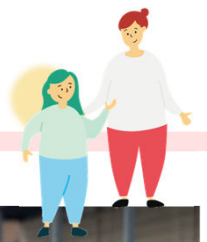
活動内容

自己理解につながるアセスメント
ツールを活用しつつ、地域資源を教材とした探究学習につながるプログラムを実施

活動内容

第1回	君もULTLA ー自分学入門ー	自分の特性や興味関心、 学び方のヒントを知る
第2回	街の中の「気」をキャッチ できるか！？	街を歩き、風景を通して 「気づき」と「探究心」を育む
第3回	謎の木造建築のルーツを 探ろう	暮らしと文化の変遷を建築の視 点から学ぶ
第4回	桑の木が生糸に へーんしん！？	桑の成長を通して、生命の循環と つながりを理解する
第5回	五感で味わう、秋の味覚	食材や自然素材を使って、色・香 り・音・形の変化を感じ取る
第6回	草木の色をまとめて みよう	植物から色を抽出し、自然由来の 染色や化学反応を観察する
第7回	気の向くままに、 森の賢者へ	自分の“森の賢者”像を身体表現 で表し、感じたことを共有する
第8回	アセスメント (ふりかえり)	自分の中の変化とこれまでの活 動を紐づけ、理解する

2. 調査研究活動の様子(1)

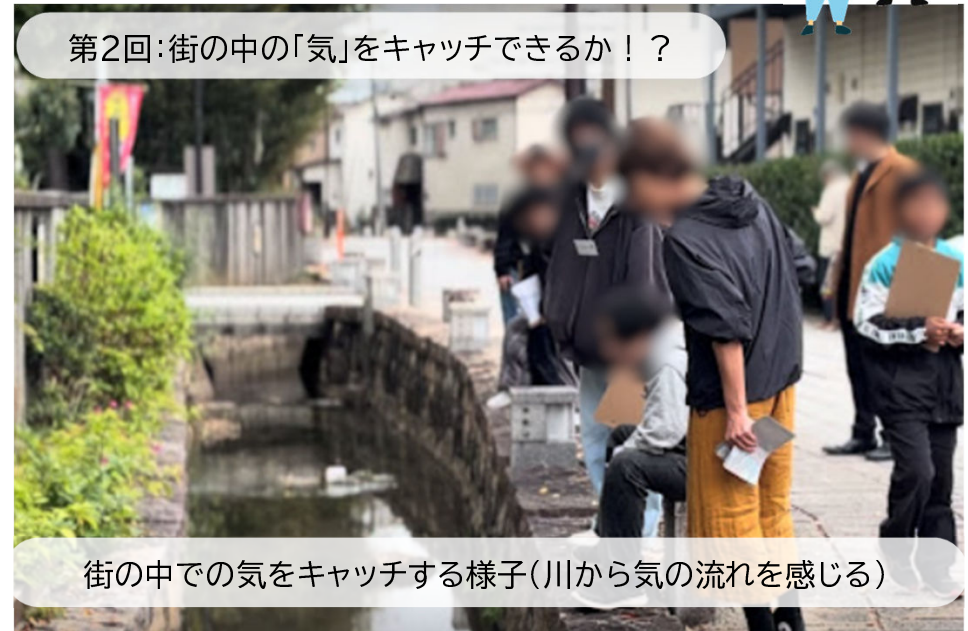


第1回:君もULTLA ー自分学入門ー



認知特性や興味関心についてのアセスメント結果を見ている様子

第2回:街の中の「気」をキャッチできるか!?



街の中での気をキャッチする様子(川から気の流れを感じる)

第3回:謎の木造建築のルーツを探ろう



ナビゲーター(建築家)から建築物の歴史を聞いている様子

第4回:桑の木が生糸にへーんしん!?



蚕から糸を取り出している様子

2. 調査研究活動の様子(2)



第5回:五感で味わう、秋の味覚



ハーブティ用の香りの良い草木を探している様子

第6回:草木の色をまとめてみよう



化学染料で糸を染めている様子

第7回:気の向くままに、森の賢者へ



体を木に見立てて、体を動かしながら気の変化を感じている様子

第8回:アセスメント(ふりかえり)



ビジョンコラージュでになりたい自分や好きなことを表現する様子

3. 調査研究活動の関係者の声



参加児童生徒の声

- 別の角度からの見方や、この分野を学びたいと思う気持ちがより1層強くなった。
- 専門家の人からいろいろ話を聞く貴重な経験となり、嬉しかった。
- 街を探検して気を見つけようというテーマの回では、街の良いところを見つめる視点で細かいことに目を向けるようになった。

協力フリースクールスタッフの声

- フリースクールとしては、テーマに沿った視点を持って街を歩いて、何に気づくかという活動はしたことはなく、いつでも取り入れられると感じた。
- 実際に自分らしく、自分の好きなことで、大人になって活躍している人が物語を伝えてくれる機会はなかなかないので、子どもたちの励ましになった。
- 様々な専門性を持った人たちが話をしてくれた。一人一人反応するところが違うものの、それぞれが興味のあるところに反応して、刺激を得ている様子が伺えた。

ラボメンバーの声

- アセスメントや寄り添った問いかけを尊重し、子供一人一人が自由に安心して個性を生かしていける触れ合いのあり方を大事にした。
- フリースクールでは既に心理的安全性の高い状態から活動をスタートできる。活動と普段やっていることのつながりを深めていくと、子供の興味関心を広げられるという新たな発見があった。
- 設計された活動のなかで子供の心を自由解放させつつ、学びに集約させていく。そのバランス感覚が課題であり、この調査・プログラムの面白いところだったと感じる。